中日新聞
中日スポーツ
企画反響レポート
ACTION
Vol.420
中日ドラゴンズ
地域連携

ドラゴンズを通じて地域の伝統を発信

知多半島×DRAGONS オリジナルグッズ販売

中日ドラゴンズの選手を通して地域の伝統を発信する、「知多半島×DRAGONS」オリジナルグッズが販売中です。地元の団体や産業と連携しながら、商品の企画・開発を実施しました。

愛知県半田市の出身で、期待のルーキー・石川昂弥選手。半田市観光協会とともに企画したのは、“はっぴ”の形に折りたためる「オリジナル手ぬぐい」です。半田市では、毎年春のお祭で、はっぴを背負った老若男女が「山車」を盛大に曳き廻します。祭をイメージさせるはっぴ手ぬぐいに石川選手のユニフォームをデザインし、2番の背番号も入れました。

福谷浩司投手と浅尾拓也コーチを輩出した知多市からは、知多の伝統工芸品「知多木綿」の生地を使用した「オリジナル知多木綿ハンカチ」が誕生しました。知多地域では、江戸時代から変わらない風合いと品質の木綿生地を織り続け、日本の伝統美を支えています。創業以来60年以上にわたって「知多木綿」を支えてきた竹内宏商店により、製造されました。

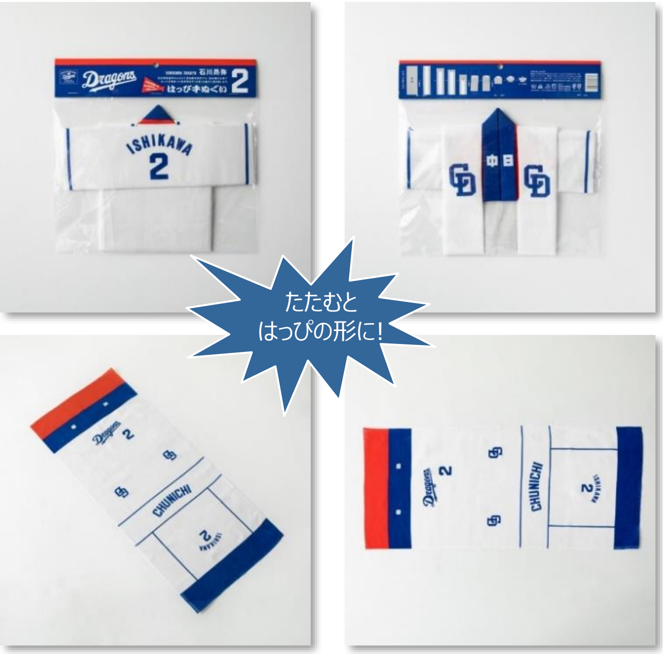
今後も、中日ドラゴンズをフックにさまざまな地域や伝統などともコラボレーションし、新たな商品の企画や開発を推進していきたいと思います。

名古屋本社 ビジネス開発部 ドラゴンズグッズ開発チーム

～知多半島×DRAGONS オリジナルグッズ～

■石川昂弥選手 はっぴ手ぬぐい

▼1,045円（税込）

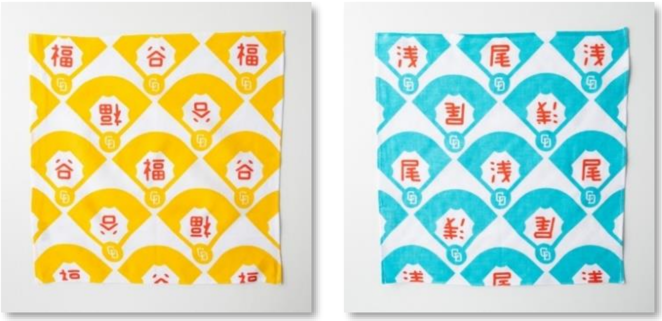


■石川選手 はっぴ手ぬぐいは、地元・半田市でも販売

ISHIKAWA
2
地域先行販売
500枚限定
中日ドラゴンズ石川昂弥選手
はっぴ手ぬぐい
1,045円(税込)

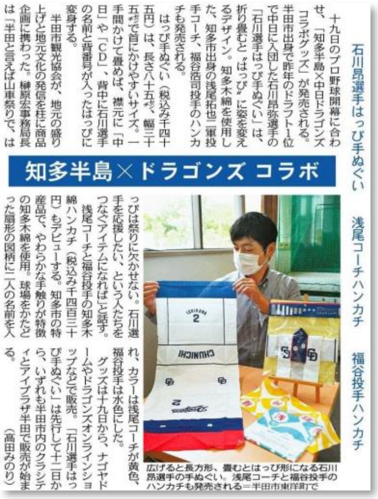
▲知多半田駅前観光案内所・アイプラザ半田にて。地域先行販売も実施。

■福谷浩司投手・浅尾拓也コーチ 知多木綿ハンカチ



▲各1,430円（税込）

■新聞記事にも掲載されました



石川昂選手はっぴ手ぬぐい　浅尾コーチハンカチ　福谷投手ハンカチ

十九日のプロ野球開幕に合わせ、「知多半島×中日ドラゴンズコラボグッズ」が発売される。半田市出身で昨年のドラフト1位で中日に入団した石川昂弥選手の「石川選手はっぴ手ぬぐい」は、折り畳むと〝はっぴ〟に姿を変えるデザイン。知多木綿を使用した、知多市出身の浅尾拓也二軍投手コーチ、福谷浩司投手のハンカチも発売される。

はっぴ手ぬぐい（税込み千四十五円）は、長さ八十五㌢、幅三十五㌢で首にかけやすいサイズ。一手間かけて畳めば、襟元に「中日」や「CD」、背中に石川選手の名前と背番号が入ったはっぴに変身する。

半田市観光協会が、地元の盛り上げと地元文化の発信を柱に商品企画に携わった。榊原宏事務局長は「半田と言えば山車祭りで、はっぴは祭りに欠かせない。石川選手を応援したい、という人たちをつなぐアイテムになれば」と話す。

知多半島×ドラゴンズ コラボ

浅尾コーチと福谷投手の知多木綿ハンカチ（税込み千四百三十円）もデビューする。知多市の特産品で、やわらかな手触りが特徴の知多木綿を使用。球場をかたどった扇形の図柄に二人の名前を入れ、カラーは浅尾コーチが黄色、福谷投手は水色にした。

グッズは十九日から、ナゴヤドームやドラゴンズオンラインショップなどで販売。「石川選手はっぴ手ぬぐい」は先行して十二日から、いずれも半田市内のクラシティとアイプラザ半田で販売が始まる。

（高田みのり）

広げると長方形、畳むとはっぴ形になる石川昂選手の手ぬぐい。浅尾コーチと福谷投手のハンカチも発売される＝半田市東洋町で

▲2020年6月11日付中日新聞朝刊 愛知県版

商品開発に携わった方の声

半田と言えば山車祭りで、はっぴは祭りに欠かせない。

石川選手を応援したい、という人たちをつなぐアイテムになれば。

半田市観光協会
榊原宏 事務局長
（記事より）

知多半島×DRAGONS オリジナルグッズは、
中日新聞ドラゴンズショップでご購入いただけます！▼▶

https://www.47club.jp/21M-000077okv

本件のお問い合わせは、中日新聞広告局 ビジネス開発部 電話052-221-0692(2020/08/19)